

#### 第50回 甲状腺のくすり

甲状腺はのどの辺りにある器官で、人の体にとって重要なホルモンである甲状腺ホルモンを分泌しています。甲状腺ホルモンは全身の細胞に働きかけて代謝をあげる作用を持っています。甲状腺ホルモンにはI（ヨウ素）がくっついている数によって2種類存在し、ヨウ素が3つくっついているのをトリヨードサイロニン（T3）とよび、4つくっついているものをサイロキシシン（T4）と呼びます。

甲状腺ホルモンにはヨウ素が結合しているため、甲状腺はヨウ素を取り込むことが知られています。そのため、放射性物質であるヨウ素 131 は甲状腺に取り込まれやすく、放射能汚染と甲状腺がんなどの関連が指摘されています。しかし、甲状腺に取り込まれるヨウ素の量は一定量しかないと、安定ヨウ素を取り込ませて放射性物質を取り込まれないようにする方法があります。この方法は検査のためにヨウ素の放射性物質を使うときにも、甲状腺への蓄積を避けるために用いられる方法でもあります。また、日本人は食習慣から食事より摂取するヨウ素量が諸外国に比べて多いことが知られており、ヨウ素欠乏になることが少ないと報告されています（ヨウ素は海産物に多く含まれています）。

甲状腺ホルモンは人にとっては非常に重要なホルモンであるため、甲状腺ホルモンの量が少なすぎても、多すぎても悪影響を及ぼします。甲状腺が異常に働き、甲状腺ホルモンを過剰に分泌してしまう病気が甲状腺機能亢進症で、甲状腺の働きが落ちて、甲状腺ホルモンの分泌が低下する病気が甲状腺機能低下症です。甲状腺機能亢進症には、過剰な甲状腺ホルモンの分泌を抑える、抗甲状腺薬が用いられ、甲状腺機能低下症では、甲状腺ホルモンを補充するくすりが使用されます。

それでは当院に採用されている甲状腺のくすりについてみていきましょう。

チラーヂン S : Thyroid（甲状腺）より THYRADIN（チラーヂン）とし、Synthesis（合成）より-Sとした。

チラーヂンは甲状腺ホルモンを補給するくすりです。そのため、甲状腺機能が低下した場合に使用されます。

チウラジール : Propylthiouracil（一般名）に由来

メルカゾール : 1methyl-2-mercaptoimidazole（化学式）に由来

この二つは甲状腺ホルモンができるのを防ぐ作用があり、甲状腺機能亢進症に用いられます。どちらのくすりにも重大な副作用として無顆粒球症が知られており、特に投与初期には頻繁な血液検査を行うことで必要となっています。

次回は整腸剤です。